

第2回病院連絡会結果の概要③ 【泉州二次医療圏-岸和田保健所管内】

岸和田保健所管内

3. 公立病院/公的病院/民間等病院(2025年に向けて病床機能転換の予定のある病院・非稼働病床を有する病院・プランに将来の病床機能、病床の運用状況の報告がない病院) の一覧

区分 ・公立 ・公的 ・民間	保健所	市町村	医療機関名	出席状況 (第2回病院 連絡会)	プラン内容 修正報告 (第2回病院 連絡会)	許可 病床数 (一般・ 療養)	2025年に向けた病床機能・病床数等の変更予定の有無										非稼働病床について (一般病床・療養病床)		当該病院に対する 他病院からの意見 ※2025年に向けた病床機能・病床数等の変更、非稼 働病床を有する理由の説明に対して		
							(転換数)	(転換数)	(転換数)	(転換数)	(転換数)	介護 医療院 への転換	介護老人 保健施設 への転換	その他の 介護施設・ 福祉施設 への転換	転換 予定病床 (第2回病院 連絡会以後)	【プラン・連絡会での病院の説明】		非稼働 病床数		【プラン・連絡会での病院の説明】 病床を稼働していない理由 (非稼働病床を有する理由)	
							高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	合計					機能変更 (予定) 時期	具体的なプラン				
公立	岸和田	岸和田市	市立岸和田市民病院	○	○	400	0	6	0	0	6					○	—	引き続き高度急性期を担っていく。医師確保により病床を稼働する(急性期(緩和ケア)6床)。	6	過去1年間にもっとも多く患者を収容した時点で使用した病床数を差し引いて算出。医師確保を行い、稼働する。	病床稼働率を上げ、地域に貢献してほしい。
公立	岸和田	貝塚市	市立貝塚病院	○		249	0	0	0	0	0					○	—	今後2025年を見据えて病床稼働率(66.6%)をどのようにしていくかを検討中。医師確保に努める。	0		—
民間	岸和田	岸和田市	医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院	○	○	341	59※	0	0	0	59※					○	未定	今の機能(高度急性期)を強化していく。特定ベッド比率を上げ、病床数・機能とも強化していきたい。2025年に向け、全部で高度急性期400床規模に増床(一般病棟7対1を39床、救命救急入院料1を10床、ハイケアユニット管理料を10床、それぞれ増床)できれば。	0		岸和田徳洲会病院にかなり患者が集中しており、他圏域からの流入も多いように見受けられるので、増床したいというは理解できる。しかし増床に伴い、他で減床するというは慎重になるべき。
民間	岸和田	岸和田市	医療法人阪南会 天の川病院	○		99	0	0	16	▲16	0					○	未定	医療療養1・介護療養(慢性期)16床を地域包括ケア病棟入院料1(回復期)へ変更。地域包括ケア病棟を中核として、急性期病院からのポストアキュート、在宅からのサブアキュートの受け入れを中心に担ってきたい。	0		—
民間	岸和田	岸和田市	医療法人良秀会 藤井病院	○	○	122	0	0	0	33	33					○	2018年7月	法人内の病床移動(高石藤井病院、高石藤井心臓血管病院、藤井病院、河崎内科病院、泉南西出病院(40床)廃院))により医療療養1(慢性期)を33床増床済み。透析患者用に増床。	0		—
民間	岸和田	岸和田市	医療法人えいしん会 岸和田リハビリテーション病院	○	○	157	0	▲7	7	0	0					○	2018年4月	2018年4月移転、現在機能変更済み。急性期は一般病棟10対1(24床)を一般病棟7対1(17床)に、回復期は回復期リハ1(133床)を140床に転換。ポストアキュートとしての回復期を担う。	0		—
民間	岸和田	岸和田市	社会福祉法人寺田萬寿会 寺田萬寿病院	○		250	0	0	25	▲25	0	○				○	未定	医療療養1(慢性期)25床を地域包括ケア病棟(回復期)へ転換を検討中。介護医療院への転換についても視野に入れて検討中。	0		—
民間	岸和田	貝塚市	医療法人積善会 高橋病院	○	○	102	0	0	0	▲75	▲75	○				○	未定	介護療養病床(慢性期)75床を介護医療院への転換予定。	0		—

※現在、病床過剰地域であるため新たな病床整備は出来ないが、病院の将来構想としてプランを提出いただいている(新たな病床整備について、認めるものではない)。